

公立高校入試情報 島根県

【数学】

令和6年度島根県入試の全体傾向

- 大問数は5題、小問数は35問でほぼ例年どおり。
- 大問1は基本問題の集合、大問2はデータの分析と箱ひげ図、1次関数の利用、大問3は確率と多項式、大問4は関数と図形の融合問題、大問5は作図や証明を含む三平方の定理の問題であった。
- 大問2のデータの分析では、題材が名前の画数で、複数の箱ひげ図の比較や、箱ひげ図と対応するヒストグラムを選ぶ問題が出た。
- グラフ、作図と証明問題は例年出題されている。今年は全文記述式の直角三角形の合同の証明問題が出た。過去問でしっかり対策したい。

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★島根県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式	●	●	●	●
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形			●	●
		データの分析と活用	●	●	●	●
	2年内容	式の計算	●			
		連立方程式	●	●		●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方		●	●	
		三角形	●	●	●	●
		平行四辺形	●	●	●	●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	●
	3年内容	式の計算		●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査		●		
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		33	37	36	35
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1		1	1
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1	1	1	1